



## 今月のピックアップ

### 環境講座 野鳥観察会開催



環境情報センターでは、毎月環境講座を開催しています。5月8日(土)の講座は野鳥観察会で、講師には環境保全アドバイザーの猪崎悦子氏をお願いしました。

天候に恵まれたさわやかな神宮の杜に集った参加者は、ネイチャーゲームを交えながらの野鳥観察を楽しみました。また、「ぜひ次回も参加したい」との声がありました。



#### 姿を見せてくれた野鳥

- ・ハシソコガラス・ツバメ・ムクドリ
- ・ヒヨドリ・スズメ・キジバト・コゲラ

#### 声だけ聞かせてくれた野鳥

- ・メジロ・シジュウカラ・ヤマガラ
- ・カワラヒワ・サンショウクイ

### みどりの図書館情報

宮崎県内において、5月18日、「口蹄疫」非常事態宣言が出されました。

県立図書館では感染防止を徹底するため館内の南玄関と北玄関に靴消毒用マット及び手指の消毒液を設置しております。

入館及び退館される際には、消毒に御協力下さるようお願い申し上げます。



### 環境情報センター紹介



センター展示スペースでは、6月初旬くらいまで環境保全アドバイザー・渡辺耕作氏のバードカービング作品と鈴木澄子氏の野鳥写真を展示しています。

## エコ幼稚園・保育所



（園名）梅北保育園

（市町村名）都城市

（主な取り組み）

①エコキャップ収集 30,000個達成(昨年12月末)

②ゴミ拾い散歩

③リサイクル活動（ゴミ分別他）

（コメント）地球温暖化防止、自然環境保全のために地域といっしょになって取り組んでおり、保護者や地域の方々から喜んでいただいています。



牛乳パックで造ったトンネル



エコキャップで食パンマンとうさぎをつくりました



（園名）都農町立中央保育所

（市町村名）都農町

（主な取り組み）

①ゴミの分別（散歩時にゴミ袋持参）

②季節の野菜や草花を育てる（雨水の利用）

③ペットボトルのキャップを集める

（コメント）エコ保育に取り組む、色々な事を経験した子ども達。今年も“皆で力を合わせて”を合言葉に活動していきたい。



年長児がごみ分別の箱を広告で折ります



畑作りから始めてジャガイモを植えました



3月卒園児の育てたエンドウを収穫



(団体名) 山崎エコアップ会  
(市町村名) 宮崎市  
(主な取り組み)

- ① ホタルの飼育～放流、保護、鑑賞地造り
- ② 「美しい水辺造り」とエコツアー実施 (ガイド実施)
- ③ 檜北小「環境教育」

(コメント)

荒れていた池・小川を再生し、ホタルの里、美しい水辺をつくり、ホタルの飼育、自然環境保全の大切さを指導している。また、「ホタルと音楽の夕べ」を催している。



ホタル飼育活動



美しい水辺づくり除草



ホタルの観賞会

**イベント  
ご案内**

**「みどりの企画展」6月は環境月間です。**

宮崎県環境情報センターでは、県立図書館と共催して「みどりの企画展」にともなう様々なイベントを企画しておりましたが、**口蹄疫非常事態宣言のため全て中止させていただきます。ご了承ください。**



なお、1階7フロアでは、環境パネルや環境グッズ等の展示をいたします。

**エコひとくちメモ**



宮崎県では、6月からレジ袋が有料化されます。

宮崎県内では、年間3億4千万枚のレジ袋が使われています。このレジ袋を作るときと捨てて燃やされるときに出てくる二酸化炭素は約2万トンになると考えられています。

お買い物に行くときにはエコバッグを持って行きましょう！



・・・それは・・・

ごみを減らし、循環型社会を形成するための合言葉

- R**efuse (リフューズ) : ごみになるものは買わない、断る
- R**educe (リデュース) : できるだけごみを出さない
- R**euse (リユース) : まだ使えるものはくふうして利用する
- R**ecycle (リサイクル) : きちんと分別してリサイクルする



# 環境保全アドバイザー派遣

宮崎県環境保全アドバイザー派遣制度は、地域における環境保全活動の推進を図るため、宮崎県が設置しているものです。地域で開催する環境問題に関する講演会、研修会、イベントなどに、県内在住の環境問題の専門家を実費で派遣します。

## 対象

市町村、民間団体、学校、町内会、グループなど



## 内容

- 地球環境（地球温暖化、新エネルギー、気象、森づくりなど）
- 生活環境（ゴミ減量、リサイクル、河川浄化、省エネルギー、環境測定など）
- 自然環境（野生動植物、ネイチャーゲーム、ピオトープ、天体観察など）
- その他（環境教育、環境マネジメントシステムなど環境に関すること全般）



## 登録アドバイザー

学識経験者、環境カウンセラー、環境ボランティアなど、県内で活躍する環境の専門家が環境保全アドバイザーとして多数登録しています。

## 派遣事業の流れ

詳細は宮崎県環境情報センターホームページをご覧ください。

URL: <http://eco.pref.miyazaki.jp/center/>



ここをクリックして下さい！

## 派遣実施例



左の写真は4月25日にリバーパル五ヶ瀬川であった環境講座の様子で、講師は金子弘二先生です。

「五ヶ瀬川河口の砂礫と岩石分布についての研修」と題しての講演とフィールドワークでした。

この講演会の主催者からは「普段私たちが何気なく目にしている水神や庚申塔、石垣などに使われている岩石にも一つ一つ特徴や歴史があるということがわかった」という感想をいただいています。

アドバイザー派遣については、随時受け付けております。  
下記の宮崎県環境情報センターに、お問い合わせください。



宮崎県環境情報センター 〒880-0031 宮崎市船塚3丁目210番地1(宮崎県立図書館内)  
TEL:0985-23-0322 FAX:0985-26-4720 メールアドレス:kankyojycho@coral.ocn.ne.jp

URL: <http://eco.pref.miyazaki.jp/center/>